

議 事 日 程 (第 1 号)

平成24年 6 月 8 日 午前 9 時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 諸般の報告
日程第 4 報告第 1 号 関ヶ原町土地開発公社の経営状況の報告について
日程第 5 議案第 57 号 平成 24 年度関ヶ原町一般会計補正予算 (第 1 号)
日程第 6 議案第 58 号 平成 24 年度関ヶ原町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)
日程第 7 議案第 59 号 平成 24 年度関ヶ原町介護サービス事業特別会計補正予算 (第 1 号)
日程第 8 議案第 60 号 平成 24 年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員 (9 名)

1 番	室 義 光 君	2 番	澤 居 久 文 君
3 番	松 井 正 樹 君	4 番	田 中 由 紀 子 君
5 番	小 谷 清 美 君	6 番	浅 野 正 君
7 番	中 川 武 子 君	8 番	楠 達 男 君
9 番	子 安 健 司 君		

欠席議員 (なし)

地方自治法第 121 条の規定により説明のため出席した者の職・氏名

町 長	浅 井 健 太 郎 君	教 育 長	山 崎 悦 生 君
監 理 官	西 脇 康 世 君	参事兼総務課長	谷 口 輝 男 君
参事兼 地域振興課長	高 木 博 之 君	参事兼学校・ 社会教育課長	山 田 満 君
税 務 課 長	若 山 孝 幸 君	住 民 課 長	藤 田 栄 博 君
水道環境課長	三 宅 芳 浩 君	病院事務局長 兼 総 務 課 長	西 脇 哲 郎 君
西 消 防 署 長	田 中 文 男 君	産 業 建 設 課 長 心 得	澤 頭 義 幸 君

職務のため議場に参加した事務局職員の職・氏名

議会事務局長	吉田和司	書	記	富田真一郎
書	記	河合素女		

開会・開議の宣告

議長（澤居久文君） ただいまの出席議員は 9 名であります。定足数に達しておりますので、平成24年第 3 回関ヶ原町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第 1 会議録署名議員の指名

議長（澤居久文君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第116条の規定により、8 番 楠達男君、9 番 子安健司君を指名します。

日程第 2 会期の決定

議長（澤居久文君） 日程第 2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日から 6 月19日までの12日間としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、会期は本日から 6 月19日までの12日間と決定いたしました。

日程第 3 諸般の報告

議長（澤居久文君） 日程第 3、諸般の報告を行います。

監査委員から、平成24年 2 月分から平成24年 4 月分までの出納検査結果の報告がありましたので、印刷して配付してあります。これについて御質問はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、これで諸般の報告を終わります。

日程第 4 報告第 1 号について（提案説明・質疑）

議長（澤居久文君） 日程第 4、報告第 1 号 関ヶ原町土地開発公社の経営状況の報告についてを議題とします。

本案について、提出者の説明を求めます。

町長。

町長（浅井健太郎君） それでは、報告第 1 号につきまして御説明を申し上げます。

地方自治法第243条の 3 第 2 項の規定により、関ヶ原町土地開発公社の経営状況については、

平成23年度の決算書及び平成24年度の予算書をもって議会に報告するものでございます。

なお、細部につきましては担当課長から説明をいたさせます。

議長（澤居久文君） 高木地域振興課長。

参事兼地域振興課長（高木博之君） では、23年度の決算書に基づいて報告をさせていただきます。

3ページからでございます。よろしくお願いいたします。

平成23年度関ヶ原町土地開発公社事業報告書でございます。

1番の概況でございますが、役場の東側の土地の維持管理を行わせていただいております。

それから理事会の決議事項でございますが、全部で3回行わせていただきました。22年度の事業報告と決算の認定と、理事長と副理事長の選任についてを行わせていただきました。それから、第3回目ということで、24年度の事業計画及び予算についてを審議いただきました。

それから2の会計でございますが、アからオまででございますが、別紙のとおり順次報告をさせていただきます。

ページ数4のほうからよろしくお願いいたします。

まず、収益的の収入と支出でございますが、まず収入のほうで、決算額のみ読み上げさせていただきます。

受取利息8万8,368円と、雑収益ということで、電柱等の敷地の使用料をいただいておりますので1,800円、合わせまして9万168円でございます。

支出につきましては、まず人件費でございますが、理事さん等の報酬ということで、延べ16回分でございます、4,500円掛ける16で7万2,000円。それと経費でございますが、この負担金補助及び交付金を上げさせていただいておりますが、これは町との取り決めにより公社に係る職員の人件費を10万円払わせていただいております。

差し引きまして、17万2,000円から9万168円を引きまして、後ほどこれは出てきますが、合わせまして、経常損益が次のページにございますが、8万1,832円となります。

それから資本金的収入及び支出でございますが、土地に係る利息の支払いに係るものでございます。

決算額でございますが、借入金といたしまして960万5,264円、支出といたしまして、利息を支払ったということで同じ額で960万5,264円となっております。

めぐりまして6ページでございますが、損益計算書でございます。

先ほど、内訳につきましてはページ4のほうで報告させていただきましたが、事業損失ということで17万2,000円、それから事業外収益ということで両方合わせまして9万168円、差し引きまして当期の損失8万1,832円となっております。

それから貸借対照表、ページ7でございますが、まず資産の部でございますが、流動資産と

いたしまして現金及び預金ということで629万8,066円。内訳につきましては、550万円が定期で、残りが普通預金の79万8,066円でございます。それとあわせまして公有用地、これが簿価になります。8億8,008万5,885円でございます。合計いたしまして8億8,638万3,951円となります。

それから負債の部でございますが、これは銀行からの借り入れでございますが、8億3,330万1,155円でございます。負債合計はこれのみでございますので、同じでございます。

それから資本の部でございますが、基本財産500万円、これは町からの出資金でございます。準備金といたしまして、前期繰越準備金が4,816万4,628円、先ほど出てきましたが当期の純損失ということで、損益計算の部分に書かれてございますが8万1,832円、準備金から引き算をいたしまして4,808万2,796円が準備金の合計でございます。

資本合計といたしまして、上の町からの出資金と合わせまして5,308万2,796円でございます。負債資本の合計は、こちらの資産の部と同じ額で8億8,638万3,951円となります。

ページ8をよろしく願いいたします。

ページ7の内訳になるようなものでございますが、現金及び預金といたしまして629万8,066円。それから公有用地、簿価でございますが8億8,008万5,885円。あとは資本金500万円と準備金が先ほどの額で、これは前ページと同じでございますが、全部の合計が8億8,638万3,951円となっております。

面積につきましては、東側の土地の面積でございますが2万754.67平米でございます。

それからキャッシュフローの計算書でございますが、これは現金の出し入れをあらわしているものですので、これについては省略をさせていただきたいと思っております。

次、ページ10と11でございますが、監査報告がついておりますので、よろしく願いいたします。

それとこの場で、11ページでございますが、誤字がございましたので御報告をさせていただきます。

ページ11の下から7行目でございますが、審査執行者の関ヶ原の「ヶ」が、ワープロの変換間違いで「け」になっておりますので、報告させていただきます。

続きまして、平成24年度の土地開発公社の予算書のほうに入らせていただきます。

13ページからよろしく願いいたします。

24年度の事業計画につきましても、23年度と同じでございますが、ユニチカ跡地の利用計画用地の維持管理を行うということでさせていただいております。

それからページ14でございますが、公社の予算書ということで、まずは収益的の部分でございますが、収入が4万5,000円上げさせていただき、支出につきましては40万を計上させていただいております。

それから資本的の収入及び支出でございますが、資本的収入、これは銀行からの利息を返すための借り入れでございますが、前年度の利息より若干上げさせていただいて1,100万円を計上させていただいております。借り入れの限度額は1,100万円と一緒にございます。

それから、ページ15で収益的収入及び支出でございますが、収入につきましては、ページ14に上げさせていただいておりますように4万5,000円上げさせていただき、支出につきましては40万。内訳は、理事さん等の報酬4,500円分の回数分でございます。

それから経費につきましては、一番大きなものは町からの人件費に対する負担金でございます。25万円を上げさせていただいて、両方で40万円となっております。

それから資本的収入及び支出の収入につきましては借入金ということで、銀行からの借入金1,100万円、同じく支出につきましては借入金に対する利息ということで1,100万円上げさせていただいております。

ページ16でございますが、24年度の予定貸借対照表、来年の3月31日現在でございますが、現金及び預金ということで594万3,000円。公有用地、これは利息分が足されて、簿価でございますが、8億9,108万6,000円を上げさせていただいております。合計で8億9,702万9,000円でございます。

それから負債の部でございますが、前年度の借入金に対して24年度の借入金が増加されますので、1,100万円ふえまして8億4,430万1,000円となっております。

それから資本の部でございますが、基本財産、これは町からの出資金で500万円。それから準備金につきましては、前期繰越準備金4,808万3,000円。それから当期純損失でございますが、損益計算に係る分でございますが、その40万円から4万5,000円引きまして35万5,000円でございます。準備金合計、500万円、この差し引きでございますが4,772万8,000円。資本合計ということで500万円を加算させていただいて5,272万8,000円。

負債資本合計は、左側の資産の部と同額でございます。

それから、17ページでございますが、資金計画でございます。

これは前ページのほうからも来ておりますが、事業外収益ということで、受入資金のほうで4万5,000円、銀行からの借入金1,100万円、それから前年度の繰越金が629万8,000円、合わせて1,734万3,000円。

支払資金につきましては、公有地の借入金に対する利息は1,100万円支払う予定、それから販売費及び一般管理費ということで40万円、合わせていただきまして1,140万円でございます。

それから、下になりますが、受入資金から支払資金を引きまして、次年度の繰越金が594万3,000円となっております。内訳でございますが、普通預金等44万3,000円の予定と、あと定期預金、町からの支出金500万円と、それ以外の定期預金50万円を合わせて550万円でございます。

最後のページになりますが、資本的支出に関する明細書でございます。

公有地につきましては1カ所のみでございますが、ユニチカ跡地ということで2万754.67平米、23年度の簿価でございますが8億8,008万6,000円、それに支払利息、23年度約1.15%の利息でございましたが、若干上乘せさせていただいて1.3%程度ということで1,100万円を上げさせていただいております。それを合計させていただきまして8億9,108万6,000円となっております。これが、24年度の期末予定残高となっております。以上でございます。

議長（澤居久文君） これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

4番 田中由紀子君。

4番（田中由紀子君） 理事会を3回開いてみえるんですが、その中でどういう議論がされたかということと、ユニチカ跡地問題については大変な課題だと思うんですが、町が公有地化するという方向性があるというふうに聞いているんですが、その具体化というのは、方向性としてはどのようなところまで行っているのか、伺いたいと思います。

議長（澤居久文君） 西脇監理官。

監理官（西脇康世君） 町の方針は、後から町長からまた答えていただきますが、理事会といたしましては町のほうに買い取っていただく。以前にもちょっとお話ししたと思いますが、三セク債を借り入れまして、それで公社のほうを存続するか、また解散するか。これは総務省のほうとの協議でございますが、県のほうには一応存続したいという旨のお話はさせていただいております。理事会におきましても、一応町が買い取っていただくという方向で進めるということについては、了解をいただいております。

議長（澤居久文君） 町長。

町長（浅井健太郎君） 町の方針は、前々から申し上げているとおりでございます。

〔挙手する者あり〕

議長（澤居久文君） 4番 田中議員。

4番（田中由紀子君） 私、具体的にはちょっとよくわからないんですけども、関ヶ原町土地開発公社経営健全化計画実施状況ということで、恐らくこれ総務省に出さないかん資料じゃないかなあと思うんですけども、やっぱり計画期間というのがあると思うんですね。いつごろまでにどうするかということとを計画として上げられていると思うんですが、その辺の状況ですね、どういう計画かということと、現状なかなか進んでいないので、その進んでいないところを少し説明いただきたいと思います。

議長（澤居久文君） 西脇監理官。

監理官（西脇康世君） 健全化計画につきましては、確かに期限は過ぎておりますが、今申し上げましたとおり町のほうで買い取っていただくという方向で話を進めておりまして、とまっ

ているわけではございません。

議長（澤居久文君） 町長。

町長（浅井健太郎君） 町の土地の買い取りの三セク債の有効期限が、たしか平成25年というふうに聞いておりますので、私のほうは今まで議会答弁で申し上げているように買い取ると、そういう方向で担当課に検討させていると。6月ごろをめでにとという答弁をしておりましたが、少し事務的な部分が、今理事長のほうからもお話が出ましたように、いろんなケースを想定しながら話を進めておりまして、少しおくれておりますが、25年度までの期限の間内に取得をすると、公社から町が買い取ると、そういう方向で進めてまいります。

議長（澤居久文君） 西脇監理官。

監理官（西脇康世君） 先ほどの補足でございますが、事務的には、9月ぐらいに正式な申請ができるだろうという県のほうからの情報でございます。

それで、まだ申請を行うという段階でございますので、決定とかそれはその後ということでございます。

議長（澤居久文君） ほかにありませんか。

〔挙手する者あり〕

6番 浅野正君。

6番（浅野 正君） 先のことですが、例えば町で買い上げていただける、これがベストではなかろうかなと思っておるんですが、これは本当は一般質問とかそういう中でせなあかん部分ですが、買い上げた後ですね。長期的なスキーム、例えば町長さんなりのこういう構想があるとか、例えば漏れ伺いますと、どこかから貸してくれというような話を聞いておるんですが、その辺の状況ということをお知らせ願いたいと思うんですが。

議長（澤居久文君） 浅井町長。

町長（浅井健太郎君） この土地の問題につきましては、御存じのように平成4年に当時の町長が町が買い取ると。たしかちょっと年数は忘れましたが、何年後かに町が買い取るから公社で取得をしてほしいと。そういうものが平成4年から今日までずると来た。

それから、私が町長をお受けしてから幾つか話がありまして、私自身もTHKへも何回も足を運んでそういうことをお願いした経緯は今まで御報告申し上げておるとおりです。

問題は、地価が高過ぎてだめであると。それから、そのほかここでマンションをつくってはどうかという話も一時ありまして、マンション業者等にも当たった経緯もありますが、やはりすべてが地価が高過ぎてあかんと。そういう話で、話があっても進んでこなかったということがございます。

そして、今議員からお話がありましたように、貸してほしいという話もございます。しかし、貸すにしても、やはり土地そのものは公社が貸すのではなしに町有地になって、町の所有物に

なってからどうするかという議論が必要であろうというふうに考えております。

これだけの土地ですので、将来何に使うかということについては、拙速にやるべきではないというふうに私は考えております。

ただ、問題は、この大きな土地を次の世代に負担をさせて残していくということがやはり一番好ましくないであろうと。そのために、財政運営を考えながら、必要なものはやっていくけど、欲しいものはやらないという基本姿勢の中で財政運営を図りながら、どうにか今、頭金さえ払えば、考え方もいろいろあると思いますが、あと借金をすると。うちの標準財政規模からいきますと、大体、例えばこれで8億8,000万になりますけど、例えば5億なら5億お金を残すと、それを20年で償還すると元金で2,500万ぐらい、利息を入れても3,000万近く。うちの標準財政規模が今二十三、四億でございますから、実質公債費比率でよく上がっても1.5から1.7ぐらいしか上がらないだろうと。そういう考え方を持っておりまして、多少うちの交付税が減額されて標準財政規模が下がっても、実質公債費比率が今の時点で18に届くか届かんかであろうと。届いたときには減債基金を6億持っておりますので、そういうもので手当てをしながら、この土地を買うことによって財政的に大きな影響を与えないと。そして、その選択についてはじっくりと、どうすることが一番いいかなあということを考え合わせて今後やっていくと。そういう考え方で、この土地の取得は進めているということを御理解いただきたいと思います。

議長（澤居久文君） ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

これで質疑を終わります。

これをもって報告第1号の報告を終わります。

日程第5 議案第57号について（提案説明・質疑・討論・採決）

議長（澤居久文君） 続きまして日程第5、議案第57号 平成24年度関ヶ原町一般会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案についての提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（浅井健太郎君） 議案第57号につきまして、御説明を申し上げます。

歳出の主な内容は、人事異動に伴う人件費の増減、土地台帳電子化事業1,048万4,000円、要援護者支援方策検討業務委託352万7,000円、家畜堆肥化事業337万8,000円、「古戦場のまち関ヶ原」魅力アップ事業1,810万8,000円、天満住宅解体・修繕工事230万円、歴史民俗資料館消火設備改修工事135万9,000円など、総額4,177万1,000円を追加する平成24年度関ヶ原町一般会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものでございます。

なお、細部の主なものにつきましては、それぞれ担当課長から説明をいたさせます。

議長（澤居久文君） これより詳細説明を求めますが、あらかじめ指名はしませんので、歳出から順次説明をお願いします。

参事兼総務課長（谷口輝男君） それでは、議案第57号 平成24年度関ヶ原町一般会計補正予算（第1号）について、詳細説明をさせていただきます。

歳入歳出それぞれ4,177万1,000円を追加し、総額を36億1,457万1,000円とする補正予算でございます。

25ページをごらんください。

歳出ですが、人件費につきましては、先ほど町長の提案説明にもありましたように、大きく過不足が生じる科目について提示をしておりますので、トータル的には変更なしということですので、説明は省略させていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

まず総務費の総務管理費、一般管理費の委託料ですが、人事給与システム保守委託料36万1,000円、これは職員の関係の児童手当分のシステム改修の委託料でございます。

税務課長（若山孝幸君） 総務費、徴税費、税務総務費、委託料1,048万4,000円、土地台帳電子化事業委託料でございます。これに関しましては、窓口対応の支障の解消や省資源化を目的としておりまして、将来、法務局からのデータをそのまま既存システムへ移行できまして、人的ミスの解消や紙台帳の保管スペースが削減できるという効果が図られるものでございます。

内容につきましては、税務課にあります土地台帳をスキャナー機器を用いまして画像データ化しまして、課税マスターデータ及び法務局の土地登記簿データ、または土地成立データとも連携を行いまして、現在、窓口に設置してあります窓口用タッチパネルシステムを利用しまして、検索、閲覧、出力、移動更新を容易にできる内容でございます。以上でございます。

住民課長（藤田栄博君） 26ページの民生費の社会福祉費です。委託料で352万7,000円を補正してございます。これは、岐阜県地域支え合い体制づくり事業費補助金を活用するもので、要援護者支援方策検討業務の委託料でございます。

内容としましては、要援護者の高齢者、障害者、そして家族に関する基礎的事項やサービス利用状況、そして、それらに伴う課題等を洗い出しまして、災害時における要援護者の効果的な方法を見い出したり、ネットワークの構築をどのように計画していくかというところでございます。既に要援護者のリストと所在地のマップは作成してございますが、この人たちが本当に援護を希望しているのかどうか、そしてこの人たちや家族の方々の生活状況、身体状況などをアンケート調査により調査させていただきまして、最終的に個別計画作成するまでの基礎的材料といたします。そしてまた、援護される側だけではなく援護する側の方々、ボランティアということになりますが、そのの方々についても、自治会長さんや民生委員さん、自主防災組織の方々にヒアリングなどを行い、要援護者台帳を整備していくためのものでございます。

次に、高齢者医療費の繰出金5,000円ですが、これは後ほど特別会計で補正します財源とし

て繰り出すものでございます。

次に、民生費の児童福祉費、委託料71万4,000円の補正でございます。これは、24年4月から子ども手当が児童手当に改正されましたので、その改正の中で所得制限が発生しますことから、システム改修を行うための67万2,000円の増額と、あとシステムの保守委託料ですが、もともとございました子ども手当と今度新たな児童手当システムの保守料との相殺による4万2,000円の、合計71万4,000円の補正となっております。

次の児童福祉費の消耗品ですが、これは保育園にAEDが設置してございますが、その除細動用のパッドが使用期限が切れますので、2セットの4園分を補正させていただきました。以上です。

産業建設課主幹（澤頭義幸君） 続きまして、農林水産業費、農業費の畜産業費でございます。

畜産業費の委託料でございますが、これにつきましては、震災等緊急雇用対応事業を活用いたします家畜堆肥化事業でございます。循環型農業を目指し、関ヶ原町ヤギ牧場で飼育をしておりますヤギの排せつ物を利用し、堆肥づくりの実験を行うものでございます。新規雇用者2名を予定しております。7月から翌年3月までの9カ月間の人件費と材料費等の諸費用の委託料337万8,000円を計上するものでございます。

参事兼地域振興課長（高木博之君） 続きまして、同じく18番の備品購入費でございますが、製造と販売は地域振興課のほうで担当させていただきますので、これは移動式の冷凍庫ですね。これは外部での販売でございますが、今現在不足しておりますので、15万円を計上させていただいております。

続きまして、ページ28でございますが、商工費、観光費1,810万8,000円でございますが、これも緊急雇用でございます。新規雇用者に対する人件費を半分以上使うというものでございますが、内容といたしましては、関ヶ原町、名前は有名でございますが、その中で幅広く意見等を、ファン等、いろいろ来ていただくお客様から調査・研究を行い、何をすれば関ヶ原が魅力ある町になるかとかいうことの調査・収集を行ったり、また、いらっしゃるお客様とか、その他の方といろいろと官民協働でいろんなことができないかというようなことを考えながら行うものでございます。それに係る人件費といたしまして、新規の採用者でございますが、4人程度雇用できればというようなことで思っておりますし、方法につきましては民間企業からプロポーザル方式で行いまして、当然仕様書はうちのほうでつくりますが、そして最も適した企画を採用するものでございます。

続きまして、グリーンウッド関ヶ原の管理費で、それに係る軽トラックでございますが、予算の計上漏れがございましたので、車検に伴う費用5万6,000円と8,000円を上げさせていただいております。以上でございます。

産業建設課主幹（澤頭義幸君） 続きまして、土木費、住宅費の住宅管理費の工事請負費で

ざいます。この工事請負費につきましては、本年、平成24年4月13日に天満住宅2号において火災が発生いたしました。本住宅は平家建てで、1号、2号で2戸の住宅が1棟となっている建物でありまして、火災の発生いたしました2号住宅では損傷が激しいため、取り壊しを行うものでございます。解体にあわせまして、隣接する1号住宅につきましても一部屋根や壁について修繕の必要がございますので、合わせて工事請負費230万円を計上するものでございます。

また、関ヶ原町では、全国公営住宅共済機構と火災保険契約を締結しております。現在、額につきましては協議中でございますので、火災共済給付金が確定いたしましたときには、次回にて補正をさせていただく予定としております。以上でございます。

西消防署長（田中文男君） 続きまして、消防費でございます。消防施設費といたしまして50万1,000円、備品購入費といたしまして50万1,000円を計上させていただいております。これは、平成24年度のコミュニティー助成事業の助成金を充てております。庁用備品となっておりますけれども、広報用の資機材、プロジェクターと、あとスクリーン関係の備品となっております。以上です。

参事兼学校・社会教育課長（山田 満君） 同じく29ページの教育費の中学校費でございます。報酬の5万4,000円、これにつきましては、関ヶ原中学校の改築工事に向けた設計をするわけなんですけれども、プロポーザル方式でということでございますので、もっとも適した業者を選定するに当たっての選考委員さんの報酬ということで5万4,000円計上させていただきました。

続きまして、8の報償費でございます。これもプロポーザルに伴いまして、それに参加してくる業者に対して、いろんな費用等々が設計するに当たってかかってくるということで、1社当たり5万円を支払う予定をしております。

続きまして、社会教育費の社会教育総務費、東首塚イチョウ保護工事79万8,000円でございます。これにつきましては、敷地内にありますイチョウの木、この根元が3分の2ほど枯れておるといったことがわかりましたので、その保護対策の工事ということで79万8,000円計上しております。

30ページの歴史民俗資料館費135万9,000円、これにつきましては、先ほど町長の提案説明にもございました。昨年度末だったと思います、消防署からは施設の点検を受けたわけなんですけれども、そのときの指示事項ということで、防災設備、消火設備の改修を行うというものでございます。以上でございます。

参事兼総務課長（谷口輝男君） それでは、24ページ歳入のほうをごらんいただきたいと思います。

県支出金、県補助金ですが、総務費県補助金1,048万4,000円、これは土地台帳の経費の補助金でございます。

それから民生費県補助金につきましては、社会福祉費補助金で地域支え合い体制づくり事業費補助金でございます。それから児童福祉補助金につきましては、児童手当の改正のシステム改修の補助金で67万2,000円。

それから農林水産業費県補助金、農業費補助金につきましては、家畜堆肥化の事業の337万8,000円の補助金でございます。

それから商工費県補助金につきましては、関ヶ原魅力アップ事業の1,810万8,000円の補助金でございます。

それから繰越金は510万3,000円を充当させていただきます。

それから、消防費にありましたコミュニティー助成事業、プロジェクター等を購入として自治総合センターから50万が入ってくるということで、充当させていただきます。

以上でございます。よろしく申し上げます。

議長（澤居久文君） 御苦労さまでした。これより質疑を行います。

〔挙手する者あり〕

6番 浅野正君。

6番（浅野 正君） 24ページ、歳入でございますが、ちょっとお聞きしたいんですが、今、国・県から5番農林水産費とか商工費が出ていますが、これは、震災等緊急雇用、そういう名目で出てるんですね。これは、別に震災関係なしでも使っていいわけですか。まず、そこ。
議長（澤居久文君） 高木地域振興課長。

参事兼地域振興課長（高木博之君） 国の方針でございますが、昨年3月11日、東日本の大震災がございました。それ以降に離職されたというような方であれば、それがはっきり原因はわかりませんので、何で離職されたか。

そういうような取り決めですね、3月11日以降に離職された方を雇用すればよいという条件でございます。原因についてはわかりませんよね、震災で離職されたかどうか。そういうようなことでございます。

〔挙手する者あり〕

議長（澤居久文君） 6番 浅野正君。

6番（浅野 正君） また振興課長にお聞きしたいんですが、商工費の3目観光費ですね、1,800何がしね。ちょっと漏れ伺うと、これに関係あるかどうか、ちょっと申しわけないですが、ちょっと理解してほしいんですが、評判よかった例の東西武将隊、聞き及びますと、メディアのほうから、その6月24日ですか、来ていただけるということを聞いたんですが、例えばこの中の、議運の中ではそういう話では使えないとかおっしゃったかと思うんですが、これは、またここに呼んで、どういうところからこのテクニックが使われたかどうかわかるんですが、ここからは使ってはいけない部分ですね、そこら辺だけちょっと。どうしてそういう

方が見えるようになったのか、ちょっと教えてほしい。

それからもう1点、北小へこの前の日曜日、町長さんが見えたんですが、一番入ってすぐ左側のところが改築されましたね。私すぐ忘れちゃうんですけど、ああいうのは、前もって言うていただけないのかなという気がしたんですが、その辺のことをちょっとお伺いしたいんですが。

議長（澤居久文君） 高木振興課長。

参事兼地域振興課長（高木博之君） まず東西武将隊でございますが、これは前年度に、同じく緊急雇用でやらせていただきました。今年度当初予算で上げさせていただいておるのは東西交流ということでございますが、その中で請け負ったのはサンメッセでございますが、当然これは厚生労働省の指針でございますが、新規雇用者、離職された方を半分以上雇うということで、その中の残りのお金で、若干融通がききますので、それを去年ですかね、御要望もありましたので、とりあえず6月に1回呼ぼうかということで呼ばせていただいております。

それと、今回計上させていただいておる事業につきましては全く別物でございますので、これについては全く関係ございません。今回の計上につきましては、武将隊とは。

その中で先ほどの説明でもさせていただきましたが、幅広く意見収集ですね、何が必要かを求めたり、また、官民協働でいろんなことができないかということをプロポーザル方式で行うものでございます。

それと告知でございますが、詳細がまだまだ、契約してそうもたっていませんし、なかなかまだ決まっておられませんし、細かく決めないと、告知した場合、どのようになっておるかもわかりませんし、できる限り早く告知はさせていただきますし、それと、北小での交流館ですね。これも最初が5月に、たしか24日でしたかね、オープンさせていただきましたが、それにつきましての告知もまだ準備等いろいろありましたので、やっぱり入札、プロポーザルで決まってからでしかできませんでしたので、日にちがなかったということはあるんですが、できるだけ早く、オープンについては告知できればと思いましたが、確かに日にち等については短かったのは事実でございます。以上でございます。

〔挙手する者あり〕

議長（澤居久文君） 6番 浅野正君。

6番（浅野 正君） 自分らの情けなさをあれしたんですが、議員さんに聞きましても、広報で何かあしたありますと聞いて、私もそうだったんですが、プロポーザルでやって、そういう計画があるとか、そういう部分は事前に知らせるとか、おっしゃることもわかるんですが、こういうことをやるよというようなことはやっぱり言うていただかないと、今の話やないけど、お母ちゃんに怒られてしまったという人も、私もそうなんですが、そういうのがあるので、一遍、その辺だけちょっとお願いしたいんですが。

議長（澤居久文君） 浅井町長。

町長（浅井健太郎君） 今、議員さんから御指摘のあった事業と、それから例の武将隊の話は事業名が全く違う、当初予算でお願いした事業の中でやっているということ。それからその中身につきましては、随時いろんなアイデアが出てまいりまして、そして課長のほうから業者と相談して、こういうことはどうだろう、ああいうことはどうだろうという形がございまして、その中で、私のほうで、それはまあいいことならやれよというような形で随時進めているのが実態でございます。

それから、広報で流すという話ですが、本来的に防災無線なんですね。防災無線でございまして、その辺が非常に、本当言いますといろんなことを流したいんですが、またいろいろと異論をおっしゃる方があると、また町がえらいことになりますので、そういう点をいろいろ見計らいながら注意深く私どもはやっていて、御期待に沿えない部分もあるかもしれませんが、その分についてはひとつお許しをいただきたいなあというふうに思っております。以上であります。

議長（澤居久文君） ほかにありませんか。

〔挙手する者あり〕

4番 田中由紀子君。

4番（田中由紀子君） 3点あるんですけども、1点目は、27ページの家畜堆肥化事業委託料、先ほど実験というふうに聞こえたんですけども、この場所はどこでやるのかということと、規模がどれくらいかということと、その販売先ですね。販売するのかどうするのか、そこを伺いたいのと、それから2点目は、今議論になっておりました「古戦場のまち関ヶ原」魅力アップ事業ですけど、この間、本当にいろんな交付金を使ってやられているわけですが、町内にいかにお金が落ちるかという観点から言うと、やっぱりこの町内の方を積極的に雇うということが大事かと思いますが、その辺をお伺いしたいのと、3点目は、29ページの関ヶ原中学校の改築の問題です。どういう学校にしていくかという基本構想というのは議論しなくていいのでしょうか。以上です。

議長（澤居久文君） 浅井町長。

町長（浅井健太郎君） 堆肥化の問題ですが、当然、今の話が、まああなた、ヤギ事業に反対ですから、予算も全部反対ですから、反対する人がこういうお話はちょっとおかしいなとは思いますが、場所等については、今のところまだ申し上げられません。これから申請をするということになっております。今のところ、公表は差し控えさせていただきたい。

規模については、ヤギの頭数がどんだけおるか御存じですね、議員さんですから。現場も御存じですね。あなたが足を向けられたことは一回も聞いておりませんが、反対するだけで。それから、それにあわせたものをつくっていくということでもあります。

それから販売先については、当初は販売はいたしません。質のいいものができたときに、春から販売にかかるということでもあります。

それから、交付金は町内の人を使えということですが、町内の人を極力使っております。現在、例えばヤギのこともそうですが、できるだけ町内の人を条件さえ合えば町内の人を使っております。

交付金につきましては、これは業者のほうに委託をいたしますので、町内の人を使ってもらえるところは使ってもらおうようにしておりますが、なかなか人が集まらないというのが現状で、職安を通じて集めているというふうに聞いておりますが、それは本人本人の御希望でございますし、業者に委託をしてあるという点から業者任せになっている部分もあるのはあります。ただ、うちのほうとしては、できるだけ町内の人を使ってほしいという要望はしております。

それから、関中の構想は、今度予算でお願いしていますように、プロポーザルで1回やるわけですので、そのために予算を計上しております。

議長（澤居久文君） ほかに。

〔挙手する者あり〕

4番 田中由紀子君。

4番（田中由紀子君） 意味がわかりませんが、基本構想そのものもプロポーザルでやるということでしょうか。やはり基本的には、町の考え方はこうだということを業者に示して、その構想に基づいて設計をするというのが一般的かなあと私は思っているんですが。

議長（澤居久文君） 山田参事兼学校・社会教育課長。

参事兼学校・社会教育課長（山田 満君） 今の御質問ですけれども、じゃあ関ヶ原小学校の場合はどうだったかなということを思い出していただければというふうに思います。

関ヶ原小学校の場合は、議会で議論したことは、覚えがないということだと思います。それぞれの委員会等においては、お話はさせていただいたのかなというふうには思っておりますけれども、全体としての議論というものはなかったように思いますし、基本構想そのものにつきましては、議員御承知のように、町勢要覧とか、あと第何次計画とかいった冊子がございますよね、教育とか福祉とか農林業とか。それをあくまでも基本として設計計画していくというようなことになっておりますので、それで御理解をいただきたいというふうに思います。

議長（澤居久文君） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論がないようですので、討論を終わります。

これより議案第57号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

ここで暫時休憩をいたします。ここの時計で10時まで。

休憩 午前9時52分

再開 午前10時01分

議長（澤居久文君） それでは、休憩前に引き続き会議を始めます。

日程第6 議案第58号について（提案説明・質疑・討論・採決）

議長（澤居久文君） 続きまして日程第6、議案第58号 平成24年度関ヶ原町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（浅井健太郎君） それでは、議案第58号につきまして、御説明を申し上げます。

健康情報活用促進保健事業に係る事業費7万5,000円を追加する平成24年度関ヶ原町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものでございます。

なお、細部につきましては担当課長から説明をいたさせます。

議長（澤居久文君） 藤田住民課長。

住民課長（藤田栄博君） それでは、詳細に説明させていただきます。

34ページをごらんください。

歳出のほうですが、これは岐阜県後期高齢者医療広域連合健康情報活用促進保健事業というものでありまして、被保険者の受診データから重複頻回受診被保険者を大体今のところ8名ほど抽出しております。その人たちの生活習慣、そして受診内容、服薬状況を把握して、保健師に巡回させて、生活自立ができる、そして医療費の適正化を図るということで、訪問するものです。

需用費ですが7万円。消耗品につきましてはその人たちの個人ファイル。燃料費につきましては訪問時のガソリン代。印刷製本費については各種印刷、その人たちに配るチラシとかリーフレット、健康情報です。そして役務費の通信運搬費5,000円ですが、これは訪問前にお伺いしますがとか、そういうお知らせの通知でございます。以上、7万5,000円でございます。

歳入につきましては、一般会計からの繰り入れで、保健事業費繰入金で5,000円。そして、雑入といたしまして、健康情報活用促進保健事業補助金として7万円、計7万5,000円の補正

でございます。よろしくお願いいたします。

議長（澤居久文君） これより質疑を行います。

〔挙手する者あり〕

6番 浅野正君。

6番（浅野 正君） 質疑はないんですが、ちょっとお願いします。

調査するわけやね。調査に行くわけでしょう。

〔「健康指導」の声あり〕

健康指導ですか、調査と言われた。なぜかといったら、本町は、そういう個人情報とかいろいろありますので、そういうのを慎重にやっていただきたいなということをお願いしたかったんです。答弁はよろしい。

議長（澤居久文君） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論がないようですので、討論を終わります。

これより議案第58号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第7 議案第59号について（提案説明・質疑・討論・採決）

議長（澤居久文君） 続きまして日程第7、議案第59号 平成24年度関ヶ原町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（浅井健太郎君） 議案第59号につきまして御説明を申し上げます。

平成23年10月、11月分の訪問看護療養費において、関ヶ原町と他の町の訪問看護ステーションが同日に訪問診療したため重複請求となり、過誤分として返還する額19万円を追加する平成24年度関ヶ原町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものであります。

なお、細部説明は省略をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議長（澤居久文君） これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

これより討論を行います。

ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論がないようですので、討論を終わります。

これより議案第59号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第8 議案第60号について（提案説明・質疑・討論・採決）

議長（澤居久文君） 続きまして日程第8、議案第60号 平成24年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（浅井健太郎君） 議案第60号につきまして、御説明を申し上げます。

人事異動に伴う人件費の増額により総額202万6,000円を追加する平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものでございます。

なお、細部説明は省略をさせていただきます。よろしく願いいたします。

議長（澤居久文君） これより質疑を行います。

〔挙手する者あり〕

5番 小谷清美君。

5番（小谷清美君） 思い違いかもしれませんが、公共下水道というのは、浄化センターの所長というか、そういう肩書の異動やなかったんですか。その所長の職種といたしますか、課長級なのか、前は係長の方も、何か場長というような形で行っておったような記憶があるんですが、そのために今回もうちょっと、補佐級の人が行ったもので、どんと給料が上がったというような認識なんですけど、その場長としての職の何級か、どんなような人が場長として適切かどうかというようなことは、いわゆる課長級なのか、補佐級なのか、係長級なのかというのは、内部での取り決めがあるのかどうかという、人事異動に対してですけど、それだけちょっとお聞きします。

議長（澤居久文君） 浅井町長。

町長（浅井健太郎君） 現在、向こうへ派遣というのはおかしいですけど、行っていただいている方は主幹クラスの方でございます。

人事につきましては、本人の日ごろの仕事ぶりとか、それから庁内における対人関係ですね。私がいつも言っているのは、例えば、ちょっとここまで触れるのはどうかとちょっと思いますけど……。

〔発言する者あり〕

それなら、そういう方に行っていただいております。

人事につきましては、私の裁量ということでございます。

どどこにだれをやってはあかんということにはなっておりませんので、そういう形で、本人にとってその場所が一番いいであろうと。本人の日ごろの勤務ぶりから見て、本人にそこへ行ってもらうのが一番いい、そして町としても、本人がそこへ行っていただけるほうが、ほかの仕事についても非常に適正な配置ができると、そういうことも全部含まれております。そういう意味です。

議長（澤居久文君） 谷口課長。

参事兼総務課長（谷口輝男君） 補足させていただきますけれども、例規集に上がっていますように、浄化センターには所長を置くとなっています。その所長は、今までは水道環境課長が兼務するというので規則にも上がっていたんですけど、今回、主幹が行きましたので、そこで主幹が所長ということで規則改正はしております。

議長（澤居久文君） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論がないようですので、討論を終わります。

これより議案第60号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

散会の宣告

議長（澤居久文君） 以上で本日の日程はすべて終了しました。

お諮りします。明9日から18日までの10日間は休会といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、明9日から18日までの10日間は休会とすることに決しました。来る19日は午前9時より本会議を開き、一般質問を行います。なお、一般質問の締め切りは12日午後5時までとなっておりますので、質問のある方は期限までに質問趣旨の提出をお願いします。

本日はこれにて散会いたします。

散会 午前10時11分

以上、会議の次第を記載し、その内容の相違ないことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

関ヶ原町議会議長

会議録署名議員

会議録署名議員